今週の話題

検定器片手に坑内巡禮

通氣十五年、地味な苦労

近藤勇（仇名ではありません これが本名です）聞いただけでもオツカナイ名前だが、聞くと見るでは大違いで、御本人は至極おだやかな人柄、その近藤さんが今度福岡県の保安功労者表彰に当りガス炭じん爆発防止の功労を買われて推薦をうける事となつた。だからといつて際立つた特別なケース（事例）があつたというのでもなく、通気工として入社以来十五年、黙々として地味な縁の下の力持ち的仕事に打込んで来た永い労苦が積り積つてこゝに報われる日が来たという訳である。

〃…自然発火の際は常に率先消火に努めると共に、平素より悪条件にも拘らず後進の指導に努め、切羽条件の好転及ガス炭じんによる炎害の未然防止上寄与する処大なり…〃これが推薦理由である。大体通気という仕事は目立たない割に苦労が多く、いざ自然発火ともなれば身を挺して消火に当らなければならない。ひどい高熱、そして炭酸ガスや一酸化ガスの脅威、加うるに耐えがたい悪臭、普通の者では五分と居たゝまれないだろう。五六昇、八一卸そして九一卸、宮浦鉱でも過去幾度か此の炎禍に見舞われた。五六昇では近藤さんが臭いで嗅きつけ時をうつさず適切な処置を取つたので大事に至らなかつたが思えば危険な作業である。それにまた誰もがいやがる廃気道を一人コツ〳〵巡回して廻るのも通気の仕事である。それが十五年、むしろ表彰が遅過ぎる感さえする。こう書いているうちにもガス検定器片手に今日も坑内巡廻を続けているだろう近藤さんに満腔の敬意を表しよう。

表彰うける近藤さん（宮浦）

組合員必ず讀まざるべからず（1）

恐るべき硅肺と防塵マスク

労働と粉塵

粉塵の発生は、産業におけるあらゆる過程に伴うものである。このことは、私達が日常気付いていない場合であつても、職場の作業工程をよく観察してみると、容易に分ることである。このように私達はその職場が鉱山であつても、又工場であつても、程度の差こそあれ、粉塵にさらされ、それを吸いながら働いているのである。このように労働と粉塵とは離すことができない関係にあつて 時に或る種の産業においては、その作業工程中に発生する特有な粉塵が労働者の健康に大きな障害を与えている。鉱業、窯業、製陶業、造船工業及び機械器具製造工業等では肺の組織を変化させる塵肺という病気が起る。そうして特に金属鉱山や或る種の石炭鉱山又は窯業等の工場では、遊離硅酸（SiO_2）を含む粉塵を吸入することとによつて、塵肺の中で最も悲惨な経過をたどる硅肺が発生する。又毒物性粉塵と呼ばれるものは種々あるが、例えば鉛の粉塵は蓄電池製造工場、顔料製造工場等で吸入され、又石灰窒素粉塵は肥料製造工場等で発散しそれぞれ特有の中毒を起す。又最近新らしい製造工業が次々に登場しているので、様々な毒物性粉塵を吸入する機会が多くなり、それらによる新しい中毒が現われるようになつた。しかしながら、何んといつても罹患者の多いこと、及びその治療の困難なことにおいて、硅肺に比すべきものはない。正に粉塵の吸入によつて起る健康障害の王者は硅肺なのである。

粉塵對策と防塵マスク

さてこのような健康障害を予防するには、どうしたら良いであろうか。

「粉塵をできるだけ発散させないようにすること」これが先ず基本的な考え方である。この考え方からどういう具体的な方法が引き出されるか。

先ず根本的な方法としては、すべての粉塵の発生源をつきとめ、それを除去してしまうことである。しかしこのことは、作業施設の革命的な改善になるのが普通であるから、現在のような経済事情の下では、又或る場合には技術的見地からいつても、困難な場合が多いことと思われる。そこで次の方法がとられる。

1、粉塵の発生する場所を隔離すること

2、発塵作業を、無塵作業終了後に行うこと

3、発塵する機械及び装置を密閉すること

4、作業工程を湿式にすること

5、粉塵の発生する場所に除塵装置（収塵機等）をつけること

さて以上の方法は現場で普通行われているが、十分効果をあげていると思われる場合は少ないようである。

目指すは永久無變災

保安週間に備えて創意こらす保安部

七月一日からの全國鉱山保安週間を控えて各鑛所共災害絶滅を期し、組合と緊密な連繋の下に夫々万全の態勢を整えているが、編集部は雨もよいの一日各保安部を巡歴してその陣容を見聞して廻つた。

保安は人道　宮浦

こゝは先頃六ケ月無災害を達成した。その後大浦坑に変災が起き、七ケ月は遂にならなかつたが、捲土重来、組合、会社が一体になつて永久無変災を目標に起ち上つている。「保安は人道なり」を信念とする大森鉱長の下に名保安係長とうたわれる荒木さんが居る。その荒木係長はかつて坑内係員の時の部下を落盤で一瞬の間に死なせた事がある。以来みずから坑内第一線を退いて永く企画部に居たが今春懇望されて保安係長に就任したという経歴の持主である。それだけに同氏の保安に取組む態度には血が通つて居り、生爪一つはがせないという真剣な気構えで技術職員の教育や保安施設、労働環境の整備に当つている。週間中の行事としては第一日保安作業教育実施、第二日保安施設点検、第三日同整備、第四日整理整頓、第五日規律確立、第六日完全無変災を掲げ、これを期間後も毎週反復、保安に対する認識を向上せしめると共に、保安教育の徹底を期す事となつている。

對策を練る保安常任委員

保安は家庭から　四山

三池三山のうち最も深いところ（海底下二、一〇〇尺）を掘つて居り、且つ切羽啓開の為、掘進に相当重点を置いている関係上、過去において相当数の落盤事故を出した。特に雨水の浸透をうけて盤のゆるみ易い梅雨時は最も鬼門とされているので、天井点検その他に細心の留意が払われている。週間中の独自な行事としては第一日目に組合と会社が一体となつて繰込場で保安啓蒙を行う他毎日各係長が現場で同様意識の昂揚をはかり、また二日目と五日目は婦人会の坑口慰問が予定されている。然し何といつても一番肝腎なのは家庭の協力なので先頃から保安部員や常任が手分けして各隣組毎に家庭内のイザコザや睡眠不足が事故を招く大きな原因になることを説いて廻るなど、この方面には常日頃から相当力瘤を入れている。それと共に「保安部が怖がられる警察的存在であつてはならない。親しみ深いサービス機関であるべきだ」との信条に徹して全員が保安第一線に挺身しているのもこゝの特色といえよう。

賞金15万圓で保安寶籤【三川】

世帯が大きければ大きい程それに比例して事故発生数も多くなる訳で、従業員数五千六百を擁する日本一の大ヤマなだけに三川鉱保安部の責任は重且つ大である。落盤、倒壁崩落による災害防止、清掃整理励行、負傷半減競争等の他週間中の催しとして保安ポスター、標語の募集と展示会、十五万円を投じての保安宝クジ（坑内外現業員で直接夫四方以上、間接夫五方以上、坑外六方以上出勤している者。週間中無負傷者はすべて抽籤資格を有し六等まで（空クジなし）また万田揚水竪坑と運搬見張りに十尺×七尺の大きな安全旗を掲げ更に七月一杯係長別負傷速報を掲示するなどあの手この手を使つて保安意識の向上を期する事となつている。

成績上げる無變災競爭【港務】

港務所には落盤がない代りに列車や線路事故がある。更に荷役中の事故も相当数に上り、九州三山の坑外事故の中では断然飛びはなれている（二倍乃至三倍）然し昭和廿四年以来の災害グラフを見ると逐年カーヴが下降線を辿つていることは心強い限りで、保安部の断えざる努力が漸く実を結びつゝある事がうかがえる。その一つに無事故競争というのがある。十五現場に分け、減点法で三ケ月毎に保安成績を出し、これを前三ケ月と対比して順位を決める訳だが、これで相当の成績をあげている。

鑛山保安文藝作品入選コント

先山の夢

建部定男

桜島鉱の大先山、川端熊次郎の身の上に大変革がおきあがつた。彼五十年余の今日まで全く思いもよらぬ大事件なのである。

彼は左御三片の払で穿孔の終つた切羽を見て廻つていた。この払の鉱夫長である彼が毎日二回仕事場で生甲斐を感じる時である。丁度中程まで来た時、どうしたはずみか足がふらつき、身体が浮いたあわてゝ先堀止の仮打柱につかまつたところが、運悪くその柱も倒れ、彼はあわれにも得意の絶頂から、石塊の下敷きになつてしまつた。彼を覆つた石は決して多量ではなかつたが、彼はついに死体となつて家に帰るようになつた。

次の夜、彼は棺の中で寝かされて鐘や太鼓や木魚の音にまじり読経の声を聞いていた。

坊主は棺中の彼に向つて「極楽往生〳〵」と唱えている。棺の中の彼も何となく「極楽往生〳〵」と叫んでいた。坊主のお経も終つた。がや〳〵と聞きなれた[illegible]んの声が聞えてくる。とその中でささやきが聞えた。

「どうも熊はあの日酒を飲んで入つてたらしいんだ。朝一緒の電車だつたが酒くさかつたからなー」

「うむー。大きな声でいえないがー熊は多分いつでも酒を飲んで入つてるらしいんぞ。この間俺がー熊さんお神酒が入つてるねーつたら奴さんー当り前さ鉱夫つて奴は酒を飲まなくては先山になれん俺はこの年まで酒気を無くして坑内に入つた事はないんだ。全く危険なところでも、酒の勢でやつてしまえる。正気じや難かしいところでも知らん中に出来上つとるからなあ。お前も先山になるんなら酒を飲めーつてさ」

「奴さん、酒に頼つて酒に命をとられたんだな」

「そういえば死ぬのが少し早過ぎたようだな。あれだけの石に参るとは！石の前に脳でもやられたんではないかな」

彼は愕然とした。あまりな話だ良く仕事をやつた男だ、彼の腕にかゝつてはどんな固い石でも砂みたいなもんだつたーと讃辞を期待してたのに、彼は目の廻る思いを感じた。怒りが腹の底から沸いたーあの野郎の一人は三郎に違いないーあの野郎は俺が先山に仕立てゝやつたのに、とんでもない野郎だー

彼は怒りながら悲しくなつた。そして自分が今再び彼等と話合えないと思うとー酒を飲んで入ることも無理だつたーと思われてきた。

そう思うと今度は一気に、酒を飲むんでなかつたと後悔しだした。

彼はふつと眼をさました。そこは自分の家でありいつもの寝床だつた。手も足も自由であり線香の臭もなかつたー夢かあー彼はそう気付くと眼から涙があふれていた。

その朝食卓についたちよう子には手をふれなかつた。かゝあが「どうして今日は又！」と聞いてもただうなずくだけで…。

鑛山保安の歌

黒澤作三郎

①光わきたつ　蒼穹の
輝く朝よ　鉱山よ
あゝ　はつらつと　扉あけて
保安の道を　進むもの
われらに熱き　血は滾れり

②力協せて　國興す
親しき友よ　兄弟よ
あゝ　この日ごとむつまじく
保安の花を　咲かすもの
われらに通う　生命あり

③技とこゝろを　うちこむる
ダイナマイトよ　鶴嘴よ
あゝ　その意　もたからかに
保安の塔を　築くもの
われらに栄えの　誉れあり

アメリカ中古品

「ワアツ高かね」昼休みの時間に詰めかけたみんなは汗を流して組合主催のアメリカバザーにつめかけている。中々気に入るものはない。ボタと石炭の選りわけはお手のものだが、中古品は矢張り選りわけは難しいらしい。買つていつたら町の新品が安かつたとか、虫がくつていたとか色々ある。「念には念を入れてアメリカ中古品も嫁ごば見てくるつもりで買わにやーかは」古老のはなし

輸送車

「こら何じやろか」雨降る本部の前にホロをかけたトラツクが訪問に来た。これは第一回労使協議会で提案した、緑ケ丘緊急の場合のバスの代用品である。悪言居士にいわせると戦犯の巣鴨行のごたるたいとのことであるが、マアマア今迄のごつ雨ふつとに命がけで傘をさして行くつもりにすれば辛抱出来るやろ。

（写眞）上＝代用バス　下＝中古衣料を漁る組合員

救命救護豆知識三題

①消毒薬として用いるヨードチンキとマーキロクロームは、これを同時に併用すると亜沃化水銀というはげしい毒物を生じ傷を腐しよくするおそれがあるのでこれが併用は絶対にさけなければならない。

―◇―

②仮死者の蘇生をはかる為に現場で行う人工呼吸法は、呼吸が停止したら少くとも十分間内に行わないと効果が少ないから寸刻を争つて行う必要がある。

―◇―

③出血多量の罹災者に対し緊縛止血法を行つた場合は、緊縛してから二時間以上たつと止血帯シヨツクを起して死亡するから必ず二時間以内に外科手術を受けさせなければならない。

従つて何時何分に止血法を施したかと必ず記憶しておかなければならない。

三作（青年）牙城を守る

壮年は三川、女子宮浦が優勝

熱戦に沸いた三鑛排球大會

三鉱排球大会は廿二日午前九時から四山コートで挙行、各鉱所選りぬきの精鋭によつて火花の散るような熱戦が展開されたが、結局青年は三作、壮年三川、女子宮浦が夫々優勝、例年に見ない程沢山の応援団が詰めかけ降雨にもめげずコート上が沸き返るほどの盛況であつた。

壮年の部

三川	2－0			三港
三川	2－1			宮浦
宮浦	2－0			三港
体所	2－0			四山
四山	2－0			三作
本所	2－0			三作
△決勝戦				
三川	2	21－14　21－16	0	本所

青年の部

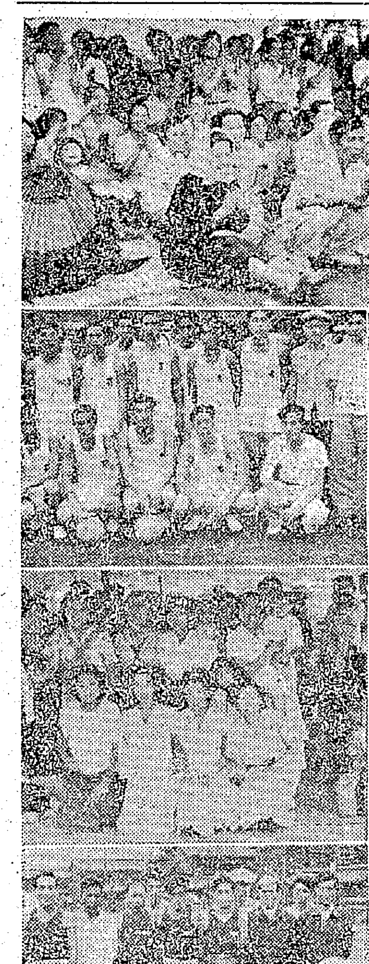
宮浦	2－0			本所
三作	2－0			宮浦
三作	2－1			本所
三港	2－0			三川
三川	2－0			四山
三港	2－0			四山
△決勝戦				
三作	2	21－17　18－21　21－13	1	三港

技倆伯仲、火の出るような激戦となつた。タツチにキルにストツプに双方攻防の秘術をつくし一点一点を争う際どいゲームだつたが水も洩らさぬチーム・ワークに物いわせて遂に三作が押切つた。然し港務所チームの健闘ぶりは目覚ましいものがあり、常勝三作の牙城を脅す敢闘は敗れて悔いなきものといえよう。サーヴに格段の技術的向上のあとがうかゞえた。

女子の部

三川	2－0			三港
宮浦	2－0			三川
四山	2－0			三作
本所	2－1			四山
△決勝戦				
宮浦	2	22－20　21－19　12－21	1	本所

一対一の対スコアの後三セツト目に全くのシーソー・ゲームで、最後まで勝敗の予断を許さなかつたが廿対廿から宮浦渾身の勇を揮つて一点リード、最後に原さんの猛サーヴ好くきまつて遂に本所を振り切つたがこれもまた勝つも負けるも紙一重といつたところ、手に汗握る接戦であつた。



左の寫眞上から熱狂する應援團、優勝した三作（青年）宮浦（女子）三川（壮年）各チーム

【写眞】上は三作対港務程内のタツチが決つた瞬間、同下女子決勝本所（手前）対宮浦の熱戦

婦人と民主々義

岩津社宅　一主婦

私達は第二次世界大戦で肉身を失い、家財を焼き、失意のどん底に落ちました。その失つた何れも私達に取つては何物にもかえ難いものではありましたが、その反面私達は考えて見た事もなかつた民主々義的な生活様式を得る事が出来たと思つています。

私達はその当時民主々義とはどんなものか全く見当がつかなかつたけれども、永い月日の中にだんだん戦争前の生活より自由で暮し良い事を感じ出して来ました。しかしそうした自由感や暮し良いという感じもこの頃ではまた大分薄れて来た様です。

最近の新聞を見ますと殆んど毎日国会の混乱ぶりが報道されていますし、私達の自由を束縛する法律が続々上程されているのを知る事が出来ます。こうした法律が制定されなくとも最近は終戦直後よりも私達の自由が侵され始めているのに、これ等の法律が制定されたらどうなるかと思つて、りつ然たるものを感じますのは私一人ではないと思います。

何物にもかえ難い高価な犠牲を払ひ求めても失敗の代償として得た民主々義を私達は無雑作に失つてしまう事はとても耐え難いことです。私達は力を合せてその擁護の為に努力せねばならないと思います。

前提が永くなりましたが、みいけ百三十六号に「私の思つていることー」の主題で婦人の投稿がなされていましたが、拝見しまして結論に於て私は全く賛成するものであります。婦人会の会合等では皆が沈黙を守つて、しかも決まつた事に内心で不平不満を持つという現実の指摘に就ては共鳴致し兼ねる点もございます。

私もこうした傾向は婦人会に限らず、あらゆる会合に見受けられる様な感じは持つて居りますけれど、この様な事こそ私達自らの手で排除しなければならないと思つています。

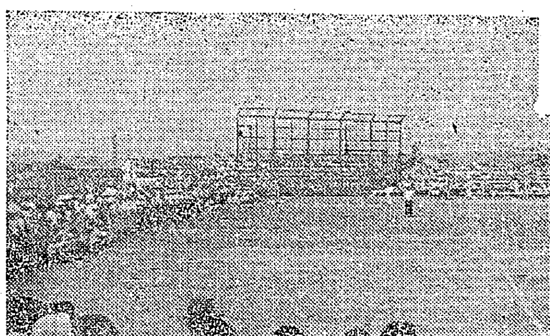
民主々義の第一歩はお互いが意見を出し合つて検討し、その結果多数の意見に従う事ではないでしようか。この場合は少数意見の人も喜んでこれに従う事が当り前であつて、意見も出さないで決定に対して陰で不平不満を述べるのは誤つた考え方であると思います。

私達は民主々義を剥奪又は放棄しようとする外部と内部をはつきりと認識してこんな処から婦人の向上をのぞむべきではないでしようか。外部からの色々な問題は全国民の輿論に依つて解決をし、内部即ち私達グループ内の意見の相違や感情などはお互ひの理解と認識とに依つて民主的な協力関係を守つて行かねばならないと思います。

グラウンドの明暗

明

神宮球場とまでは行かなくてもこれならマア〳〵…



暗

折角のヒットも

草にかくれてウロチヨロ

行けヘルシンキへ！オリンピツクへ！世はまさにスポーツ時代である。オリンピツク選手にしろ、プロ選手にしろ、アマチユア選手にしろ、本人の努力と恵まれた環境がなくては好記録好成績を収めることが出来ないのは言を俟たない。今週はスポーツに絶対必要のグラウンドの明暗探訪をしてみた。昼休の一刻軟式野球にソフトボールにレクレーシヨンをもとめる職場の友達が一番困るのは草ボウボウたることである。一刻千金の昼休時たま〳〵打つた大ヒツトが草の中にころがりこんでこれを見つけるのにウロウロマゴマゴでは意味ない話、梅雨あがりには又々雑草がはびこることがあろう。又外柵やスタンドのないグラウンドも苦手だ。外柵がないので心ない通行人の近道になり、グラウンドのコンデイシヨンが悪くなり危険この上もなしである。スタンドのないグラウンドでは一日の仕事を了えて同僚達の部内大会見物に出かけても、折角の好試合もつかれが来て面白く見ることが出来ない。整備されたグラウンドで楽しく試合を見、又競技に出場してこそ本来の職場スポーツの目的である、生産への原動力が培養出来るのである。

ばい煙被つて昼憩みの一刻

豫算八十万圓で海のオアシス

健保が南荒尾に休憩所設置

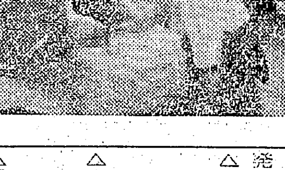
梅雨あけと共に一齊に海水浴場開きが行われるが、健保組合では予算八十万円で南荒尾海水浴場に豪華な休憩所を開設すべく準備をすゝめている。収容能力は大体二百人乃至三百人程度、来月十日頃までには何とか間に合せたいと設計を急いでいる出来上れば偉容（？）あたりをはらう立派なものになる筈で、海を恋う河童連のオアシスとしてよろこび迎えられよう。

キャンプ用具備付け

海に山に、キャンプのシーズンを迎えて健康保険組合では今度七人収容のテント十張とコツフエル、ランタン、バーナー、水のうなど炊事用具を購入、利用者を待つている。使用料は一切不要、希望者は各鉱所人事係を通じて健保まで申込まれたしと。

〃はたかぜ〃で銀水園を音樂慰問

ニユースカー「はたかぜ」を一度見せてほしいと銀水園入院患者の強い要望もあつて、本支部厚生部長、部員らが打揃つてこのほど銀水園療養所を慰問した。「はたかぜ」にいゝレコードをふんだんにつみこみ音楽を楽しんでもらうはずだつたが折悪しく梅雨の為充分音が届かずレコードコンサートとしては成功しなかつたが竹下厚生部長をはじめ各病室を慰問、大変よろこばれた。



なお元港務所労働部助手堀氏より本部竹下厚生部長宛雨中を衝いての慰問に対し

心からなる感謝と、併せて労働攻勢し烈なる現況において十二分体に留意され健闘されんことを病床の一角より祈る。

旨感謝の葉書が早速舞込み厚生部一同としても感激している。

九大勞研研究發表

九大産業労働研究所では廿八日午後一時から法文学部演習室で研究発表会を開催した。

△労働法改正案について
イ、労基法　教授清水金二郎
ロ、労調法、労働法等　助教授林みち広
△炭鉱賃金と経営
九州石炭鉱業連盟理事　小山田昌勝
△最近の賃金問題＝総評賃金問題その他
助教授正田誠一

映畫紹介

白蘭紅蘭

―大映作品―

企画土井逸雄、原作は藤沢恒夫で「婦人生活」に二カ年間にわたつて掲載、異色ある恋愛メロドラマとして大好評、注目されていたもので脚本は新鋭舟橋和郎、棚田吾郎が共同で執筆。監督は抜てきされた仲木繁夫が第一回のメガホンである。配役には青年層に人気のある久我美子が、「紅蘭」といわれるアプレ的な近代娘役で新境地をみせ、これと対しよ的な役柄である「白蘭」役には沢村晶子が当る、これに根上淳、山内明、老巧高杉早苗の踊善役、あわせてラジオスターとして知られ映画にも大活躍する森繁久弥、これにテイチクの人気歌手田端義夫の出演と異色ある配役が興味をひいている（二日から金映上映）

今週の映畫

△国際…七月二日―八日「パンドラ」ジエムス・メイスン主演「白い國境線」の二本立

△大天地…七月二日―八日「女の命」「白蘭紅蘭」の二本立

△太陽館…七月二日―八日「おかあさん」田中絹代、岡田英次主演「娘十八おてんば時代」灰田勝彦主演

七月の三鑛映畫

△第一週「ラツキーさん」二日＝渡作、三日＝万田、四日＝四山、五日宮浦、六日＝本所、七日＝三川、港務、八日＝建設、三作

△第二週「若人の誓い」九日＝渡作、十日＝四山、十一日＝万田、十二日＝本所、十三日＝宮浦、十四日＝三川、港務、十五日＝三作、建設

△第三週「呼子星」十四日＝四山、十五日＝万田、十六日＝本所、十七日＝宮浦、十八日＝三作、建設、十九日＝三川、港務

△第四週「本日休診」廿三日＝渡作、廿四日＝本所、廿五日＝宮浦、廿六日＝万田、廿七日＝四山、廿八日＝三川、港務、廿九日＝三作、建設

離婚騒ぎまで惹起

美唄の特別教育 〃除名〃問題

三井美唄労組の除名問題は組合統制問題の大きなケースとして各方面の注目の的となつているが会社側では十五日夜から本店および札幌事務所三井系各山と連絡事態収拾に大童で具体的な策もたてられていないが、いずれ近く何らかの措置がとられるものと見られている、一方労組では十五日の大会で最終決定された除名は即日効力を発するから労働協約に従い会社側に解雇の通告を行う、方将来これにより起ると予想されている法廷闘争に対する態度、今後の闘争方針について慎重な協議を続けている。一方参加者十名は不当解雇に対して岩見沢地裁に訴訟を提起しており、同地裁では二十一日鉱業所あて訴訟中なので、解雇猶予の仮処分を通達してきた、また労組では芳賀沼委員長、西嶌副委員長、津島書記長が責任上辞表を提出したが、二十一日の代議員会で否決となり一方会社側では蒲田労務課長も提出の気配があるなど九州では特別教育が実施に決定したのと対比して、この問題の解決は会社、労組間でも相当困難視している。連日対策協議が続けられている、また労組から組合員の資格を取られたことは労働者として遺憾だとした十名の組合員中二名の夫婦の離婚問題まで起りこれは組合員、同僚間で説得したなどの問題まで起つ

[illegible]